

平成28年白浜町議会第4回定例会 会議録(第5号)

1. 開 会 平成28年12月20日 白浜町議会第4回定例会を白浜町役場
議場において10時00分開会した。

1. 開 議 平成28年12月20日 10時01分

1. 閉 議 平成28年12月20日 11時54分

1. 閉 会 平成28年12月20日 11時54分

1. 議員定数 14名

1. 応招及び不応招議員の氏名
第1日目のおり

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	辻	成紀	2番	西尾	智朗
3番	古久保	恵三	4番	溝口	耕太郎
5番	丸本	安高	6番	水上	久美子
7番	廣畑	敏雄	8番	三倉	健嗣
9番	長野	莊一	10番	岡谷	裕計
11番	南	勝弥	12番	玉置	一
13番	楠本	隆典	14番	堀	匠

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局 長 泉 芳 明 事務局 主査 東 泰 士

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町 長	井 潤	誠	副 町 長	林	一 勝
教 育 長	鈴 木	勇			
富田事務所長					
兼農林水産課長	古 守	繁 行	日置川事務所長	田 井	郁 也
総務課長	榎 本	崇 広	税 務 課 長	高 田	義 広
民生課長	三 栖	健 次	住 民 保 健 課 長	廣 畑	康 雄

生活環境課長	玉 置	孔 一	観光課長	愛 須	康 徳
建設課長	坂 本	規 生	上下水道課長	濱 口	伊佐夫
会計管理者	中 本	敏 也	消 防 長	大 江	康 広
教育委員会					
教育次長	寺 脇	孝 男	総務課課長	久 保	道 典
総務課副課長	小 川	敦 司			

1. 議事日程

- | | | |
|-------|---------|---|
| 日程第1 | 議案第115号 | 平成28年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算
(第3号) 議定について |
| 日程第2 | 議案第116号 | 平成28年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算
(第1号) 議定について |
| 日程第3 | 議案第117号 | 平成28年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第3号)
議定について |
| 日程第4 | 議案第118号 | 平成28年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第2
号) 議定について |
| 日程第5 | 報告第17号 | 第48期南白浜温泉株式会社経営状況の提出について |
| 日程第6 | 議案第91号 | 平成27年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第7 | 議案第92号 | 平成27年度白浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出
決算認定について (委員会審査報告) |
| 日程第8 | 議案第93号 | 平成27年度白浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決
算認定について (委員会審査報告) |
| 日程第9 | 議案第94号 | 平成27年度白浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
について (委員会審査報告) |
| 日程第10 | 議案第95号 | 平成27年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出
決算認定について (委員会審査報告) |
| 日程第11 | 議案第96号 | 平成27年度白浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定
について (委員会審査報告) |
| 日程第12 | 議案第97号 | 平成27年度白浜町健康交流拠点施設事業特別会計歳入
歳出決算認定について (委員会審査報告) |
| 日程第13 | 議案第98号 | 平成27年度白浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
認定について (委員会審査報告) |
| 日程第14 | 議案第99号 | 平成27年度白浜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出
決算認定について (委員会審査報告) |
| 日程第15 | 議案第100号 | 平成27年度白浜町下水道事業特別会計歳入歳出決算認
定について (委員会審査報告) |
| 日程第16 | 議案第101号 | 平成27年度白浜町水道事業特別会計決算認定について
(委員会審査報告) |

- 日程第17 発議第3号 地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書の提出について
- 日程第18 発委第7号 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出について
- 日程第19 発議第4号 議員派遣について
- 日程第20 発委第8号 閉会中の継続調査申出書（議会運営委員会・総務文教厚生常任委員会・観光建設農林常任委員会・議会広報特別委員会）

1. 会議に付した事件

日程第1から日程第20

1. 会議の経過

○議長

皆さん、おはようございます。

ただいまから白浜町議会平成28年第4回定例会5日目を開会します。

日程に入る前に事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 泉君

○番外（事務局長）

諸報告を行います。

ただいまの出席議員は14名です。

本日の議事日程についてはお手元に配布しています。

本日、議会終了後に議員懇談会、総務文教厚生常任委員会の開催を予定していますので、よろしく願います。

以上で諸報告を終わります。

○議長

諸報告が終わりました。

ご了承のほどよろしく願います。

これより本日の会議を開きます。

(1) 日程第1 議案第115号 平成28年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第3号) 議定について

○議長

日程第1 議案第115号 平成28年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

（なしの声あり）

○議長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第115号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第115号は原案のとおり可決されました。

(2) 日程第2 議案第116号 平成28年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 議定について

○議 長

日程第2 議案第116号 平成28年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第116号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第116号は原案のとおり可決されました。

(3) 日程第3 議案第117号 平成28年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第3号) 議定について

○議 長

日程第3 議案第117号 平成28年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第3号) 議

定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

12番 玉置君

○12番

ちょっとお聞きをしたいんですが、今までよその国で住んでおって、もちろん日本国民ではないんですが、その方が日本に来て高齢になってからこの保険に入った場合、そういう方にもこの介護保険は適用されるんですか。

○議長

番外 民生課長 三栖君

○番外(民生課長)

外国からこちらへ定住されている場合ですか。

○議長

12番 玉置君

○12番

定住に関わらずです。

○議長

番外 民生課長 三栖君

○番外(民生課長)

定住していない場合は資料を持ち合わせていないので、のちほどお答えさせていただきます。

○議長

12番 玉置君

○12番

定住した場合はどうですか。

○議長

番外 民生課長 三栖君

○番外(民生課長)

定住した場合にはこちらの住民となりますので、申請いただいたら住民と同じような形になろうかと思えます。

○議長

12番 玉置君

○12番

今までよその国で暮らしておられて年齢に達する場合、日本にいられて移住の申請をしてこの制度を利用する場合、この方にも適用されるということですね。

○議長

番外 民生課長 三栖君

○番外(民生課長)

その場合はそのようになろうかと思えます。

○議長

6番 水上君

○6 番

6 ページの歳入のところなんです、目10、節1 地域介護福祉空間整備促進交付金ですが、介護ロボットと言いましたか。10分の10の助成があると聞きましたけど、ここをちょっと説明してください。

○議 長

番 外 民生課長 三栖君

○番 外（民生課長）

この部分につきましては国から10分の10の補助金がございます。今回のこの分につきまして9月議会でもこの分で4施設の分をいただいたんですけども、この部分につきましては追加で申請が可能となったので百々千園の分ということで、センサー付きのベッド2台分でございます。

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

（なしの声あり）

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第117号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第117号は原案のとおり可決されました。

（4）日程第4 議案第118号 平成28年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第2号）議定について

○議 長

日程第4 議案第118号 平成28年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第2号）議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

（なしの声あり）

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

（なしの声あり）

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第118号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第118号は原案のとおり可決されました。

(5) 日程第5 報告第17号 第48期南白浜温泉株式会社経営状況の提出について

○議 長

日程第5 報告第17号 第48期南白浜温泉株式会社経営状況の提出についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

3番 古久保君

○3 番

6ページの販売費及び一般管理費の計算内訳のところ、この決算の中でも1,500万円出てますけれども、ウエイトを占めているのが役員報酬というのが560万円あるんですけども、役員5人の方の報酬なんですか。5名の方が載っていますけれども。

○議 長

番外 観光課長 愛須君

○番 外(観光課長)

古久保議員より報酬についてのご質問をいただきました。役員は取締役3人、そして監査役1人の計4人いますが、この会社で働いておられる取締役兼従業員という形で1人おります。この方の給料として支払っているものであり、全員に報酬が出ているのではなく、お一人分の役員報酬となっております。もともと従業員から役員に格上げとなった方のものであります。

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。

報告第17号は以上です。

(6) 日程第6 議案第91号 平成27年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)

日程第7 議案第92号 平成27年度白浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)

日程第8 議案第93号 平成27年度白浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)

日程第9 議案第94号 平成27年度白浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認

		定について	(委員会審査報告)
日程第10	議案第95号	平成27年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	(委員会審査報告)
日程第11	議案第96号	平成27年度白浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	(委員会審査報告)
日程第12	議案第97号	平成27年度白浜町健康交流拠点施設事業特別会計歳入歳出決算認定について	(委員会審査報告)
日程第13	議案第98号	平成27年度白浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	(委員会審査報告)
日程第14	議案第99号	平成27年度白浜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	(委員会審査報告)
日程第15	議案第100号	平成27年度白浜町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	(委員会審査報告)
日程第16	議案第101号	平成27年度白浜町水道事業特別会計決算認定について	(委員会審査報告)

○議 長

日程第6 議案第91号から日程第16 議案第101号までの11件を一括議題とします。

事務局長から案件の朗読をさせます。

番外 事務局長 泉君

○番 外(事務局長)

委員会審査報告書を朗読した。

○議 長

本案に関する委員長報告を求めます。

7番 廣畑決算審査特別委員長(登壇)

○7 番

それでは決算審査特別委員会の委員長報告をいたします。

ただいま議題となりました平成27年度決算の認定につきまして、決算審査特別委員会における審査の結果についてご報告いたします。

本委員会に付託されました案件は、平成27年度白浜町一般会計ほか10特別会計の決算認定であり、平成28年9月6日開会の第3回白浜町議会定例会において、本委員会に付託されましたので、10月5日から10月12日までの4日間にわたって委員会を開催し、決算書、各種参考資料、監査委員の審査意見書に基づき、関係当局から説明を受け、適切な予算執行が効率的に行われたか審査をしたところであります。

その結果については、平成27年度白浜町一般会計及び各特別会計決算認定につきまして、報告書に記載のとおり、大所高所から議論をしたところでありますが、全て意見を付け認定すべきものと決定しました。

執行部におかれては、当委員会でお出された意見を真摯に受けとめ、次年度予算の編成、執行に活かされるよう、また、今後とも町民の福祉の向上や高い行政サービスの提供に努め、

施策・事業の計画的推進、重点化及び効果的な財源配分に努めていただきたいと思いますというところ
であります。

以上をもって、委員会審査報告とさせていただきます。

皆様方のご承認を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議 長

委員長報告が終わりました。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

5番 丸本君(登壇)

○5 番

反対討論をさせていただきます。

第1回定例会の補正予算で、農林水産業費の水産業費、水産業振興費、漁業振興施設整備
負担金2,612万3,000円に対し、全額の修正動議と一部減額の2本の修正動議の提
出がございました。採決の結果、漁業振興施設整備負担金382万3,000円が減額され
ました。2,612万3,000円全額の修正動議に賛成した議員の1人として、一部減額
した決算報告を承認することはできません。

以上、反対させていただきます。

○議 長

暫時休憩します。

(休憩 10時16分 再開 11時29分)

○議 長

再開します。

5番、丸本議員から発言を求められておりますので、これを許可いたします。

5番 丸本君(登壇)

○5 番

先ほど廣畑決算審査特別委員会委員長より委員長報告がございましたが、私は反対討論を
したわけでございますけれども、諸般の事情により反対討論を取り下げさせていただきます。

○議 長

ただいま5番、丸本議員から発言の取消の申し出がございました。

お諮りします。

これを許可することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、5番、丸本議員の発言の取消の申し出を許可することに決定いたしました。

討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

決算認定についての委員長報告は意見を付け認定すべきものとなっています。

委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第91号から議案第101号の平成27年度一般会計ならびに各特別会計歳入歳出決算認定に関する11件については、意見を付け認定することに決定いたしました。

(7) 日程第17 発議第3号 地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書の提出について

○議 長

日程第17 発議第3号 地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書の提出についてを議題とします。

事務局長から案件を朗読します。

番外 事務局長 泉君

○番 外(事務局長)

発議第3号を朗読した。

○議 長

提案理由の説明を求めます。

10番 岡谷君(登壇)

○10 番

発議第3号の提案説明をさせていただきます。

東日本大震災、熊本地震をはじめ津波、土砂災害、大水害等を各地で想定を超える大規模な自然災害が発生し、多くの人命が失われ、甚大な被害に見舞われております。迅速な復旧・復興とともに安全・安心な地域づくりが喫緊の課題でございます。

地域防災力の向上、災害に強い防災拠点の整備を求める上で意見書を提出したく思います。

皆様のご賛同をよろしくお願いいたします。

○議 長

提案理由の説明が終わりました。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

発議第3号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、発議第3号は原案のとおり可決されました。

(8) 日程第18 発委第7号 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出について

○議 長

日程第18 発委第7号 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出についてを議題とします。

事務局長から案件を朗読します。

番外 事務局長 泉君

○番 外(事務局長)

発委第7号を朗読した。

○議 長

提案理由の説明を求めます。

(省略の声あり)

○議 長

省略とのことですので省略いたします。

本案に対する質疑を行います。

5番 丸本君

○5 番

質疑の予定がなかったのですが、質疑をさせていただきます。

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書は厚生年金のみを上げておりますけれども、厚生年金というのは健康保険を含めての社会保険の制度だと思いますけれども、これは保険料は労使折半、半々の保険料が必要になってくると思います。町の負担がどれだけになるのか答弁をお願いしたいのですけれども。

○議 長

9番 長野君(登壇)

○9 番

丸本議員の質問に答えます。

労使ということでございますので、私の勉強不足でありましたらご勘弁願いたいと思います。50、50だと考えております。

そうした中では議員を志す人たちにとって、将来の身分保障をすることによって人材確保

につながっていくと思います。

昨年行われました統一地方選挙では、全国928ある町村のうち、およそ4割にあたる373町村において議員選挙が行われ、うち2割以上にあたる89町村では無投票当選となりました。中でも4町村では定数割れという状況でございました。

そういうことを思いまして、議員を志す新たな人材確保につながっていくのではないかと
いうことのでございますので、私は意見書という形で提案をさせていただきました。

そして、質問なんですけども、労使半々、50、50と心得ておりますので、よろしく。

○議 長

5番 丸本君

○5 番

折半ということで質問しておりますけれども、これ町が半分、議員が半分となってくるんです。この保険料の半分という、町の負担分はどれだけになるんですか。保険料の金額がどれだけになるんですかということをお聞きしているんです。私も半々、労使折半というのは知っておりますけれども、議員と町が半分半分持つのですから、町の保険料持ち分はおいくらになるんですかということをお聞きしているんです。

○議 長

9番 長野君（登壇）

○9 番

丸本議員にお答えします。

これから厚生年金の加入の制度を求めるといってまだ決まっておきませんので、金額とか何かについては私も全くわかっておりませんので、ご了承していただきたいと思っております。

○議 長

5番 丸本君

○5 番

健康保険も入るんでしたら私もそうですけれども、国保に入っている議員の方も私以外にたくさんいらっしゃると思うんですけども、国保から社会保険に変わるといことは国保税が要らなくなると。そして、扶養家族があったら保険の扶養に入ってもものすごく健康保険料が軽くなると思うんです。どれくらい軽くなるんですか。

○議 長

9番 長野君（登壇）

○9 番

先ほども答弁させていただいたように、あくまでも法整備を早急に実現するようにとの意見書でございますので、まだ法的なこと、金額等々はまったく未定だと思いますので、丸本議員の質問に対しては、法的なことはこの意見書を出して、国会できちんと決まりましたらいろいろな数字等々が出てくるのでなかろうかと、このように思っておりますので、よろしくお願ひします。

○議 長

質疑を閉じることにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

5番 丸本君（登壇）

○5 番

長野議員から提案のあった地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書案に反対をさせていただきます。

その理由といたしましては、過日12月16日に可決された議案第106号 白浜町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例についての議案が賛成多数で可決をしております。同議案は白浜町職員の労働条件の低下につながってまいります。職員の労働条件の低下になる議案を可決した議会がみずからの身分については意見書で厚生年金に加入すれば健康保険にも加入することになってまいります。厚生年金、健康保険は社会保険であり、労使が半分ずつの保険料がかかってくると思います。町財政が厳しい中、町職員の労働条件については厳しい判断をした議会はみずからの身分についても厳しい姿勢を保つべきだと思いますがいかがでしょうか。みずからの身分に甘い判断をすることはあってはならないと思います。

以上、反対理由といたします。

○議 長

賛成討論ございますか。

（なしの声あり）

○議 長

再度、反対討論ございますか。

（なしの声あり）

○議 長

討論を終結します。

異議がありますので起立によって採決します。

発委第7号について原案に賛成の方は起立願います。

（起立多数）

○議 長

起立多数であります。

従って、発委第7号は原案のとおり可決されました。

（9）日程第19 発議第4号 議員派遣について

○議 長

日程第19 発議第4号 議員派遣についてを議題とします。

白浜町議会会議規則第128条の規定による議員派遣について、お手元に配布のとおり決定することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議員派遣についてはお手元に配布のとおり決定いたしました。

(10) 日程第20 発委第8号 閉会中の継続調査申出書 (議会運営委員会・総務文教厚生常任委員会・観光建設農林常任委員会・議会広報特別委員会)

○議 長

日程第20 発委第8号 閉会中の継続調査申出書を議題とします。

各委員長の申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も調査を継続することに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、各委員長から申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も調査を継続することに決定しました。

白浜町議会平成28年第4回定例会に付議された事件はすべて終了しました。

閉会にあたり、町長から挨拶の申し出があります。

これを許可します。

番外 町長 井潤君 (登壇)

○番 外 (町 長)

閉会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

12月6日に本定例会を招集させていただき、本日まで議員各位には提案いたしました案件をはじめ、観光振興施策、福祉施策、教育行政、防災対策等の町政全般にわたり鋭意ご審議をいただきまことにありがとうございました。本定例会におきまして、議員各位から賜りました貴重なご意見、ご提言を行政運営に生かしながら、各種施策のなお一層の進捗をはかってまいりたいと存じます。

今後とも、議員各位のご指導ご鞭撻をいただきながら、町政の進展に職員とともに一丸となって全力を尽くす覚悟でございますので、よろしくお願い申し上げます。

本年も残すところわずかですが、議員各位のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○議 長

挨拶が終わりました。お諮りします。

本日をもって白浜町議会平成28年第4回定例会を閉会したいと思います。

閉会することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、白浜町議会平成28年第4回定例会はこれをもって閉会いたします。

大変、ご苦労さまでした。

議長 溝口 耕太郎は、11時54分 閉会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成 28 年 12 月 20 日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員